

新規事業箇所調書

		調書作成年月日		平成22年 2月 9日																								
		事業担当課		農村整備課																								
事業名	経営体育成基盤整備事業 <small>せんがりえ</small> (千刈江地区)		補助・単独 の別	補助	事業主体	宮城県																						
	施行地名	おおさきしふるかわつかのめ 大崎市古川塚目地内				管理主体	大崎市 大崎土地改良区																					
根拠法令		土地改良法																										
事業 の 概 要	事業目的		<p>本地域は、宮城県の北部、大崎市の西部に位置し、市を南北に縦断する東北自動車道（古川IC）の東側に展開する南北に細長く拓けた水田地帯である。地区内の水田は、明治末期から大正初期にかけて10a区画に耕地整理されている。しかし、用排水路は未分離で、水田は水はけが悪く湿田状態である。また、農道は狭小では場も分散しているため、水田の汎用化、大型機械の導入など近代的な営農に多くの支障を来しており、担い手農家、生産組織の育成を阻害している状況である。</p> <p>よって、本事業により区画形状の拡大、農道の効率配置、用排水路の完全分離化を実現し、生産コストの低減化と耕地の汎用化を図り、農業経営の近代化による生産性の安定を図るものである。</p>																									
	事業内容		区画整理工 A = 124.4ha																									
	事業費		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">全体事業費</th> <th colspan="4">費用負担内訳</th> </tr> <tr> <th>国</th> <th>県</th> <th>市町村</th> <th>その他 (受益者)</th> </tr> <tr> <td></td> <td>内用地費</td> <td>[50 %]</td> <td>[30 %]</td> <td>[10 %]</td> <td>[10 %]</td> </tr> <tr> <td>11.87億円</td> <td>0.00億円</td> <td>5.93億円</td> <td>3.56億円</td> <td>1.19億円</td> <td>1.19億円</td> </tr> </table> <p>※ 金額は地方事務費を含まないもの。</p>				全体事業費		費用負担内訳				国	県	市町村	その他 (受益者)		内用地費	[50 %]	[30 %]	[10 %]	[10 %]	11.87億円	0.00億円	5.93億円	3.56億円	1.19億円	1.19億円
	全体事業費		費用負担内訳																									
国			県	市町村	その他 (受益者)																							
	内用地費	[50 %]	[30 %]	[10 %]	[10 %]																							
11.87億円	0.00億円	5.93億円	3.56億円	1.19億円	1.19億円																							
事業期間		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>事業期間</td> <td colspan="3">平成22年度～平成27年度（6年間）</td> </tr> <tr> <td>用地買収着手予定年度</td> <td>平成 一年度</td> <td>工事着手予定年度</td> <td>平成23年度</td> </tr> </table>				事業期間	平成22年度～平成27年度（6年間）			用地買収着手予定年度	平成 一年度	工事着手予定年度	平成23年度															
事業期間	平成22年度～平成27年度（6年間）																											
用地買収着手予定年度	平成 一年度	工事着手予定年度	平成23年度																									
施設管理の予定		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>施設項目</td> <td>道路工</td> <td colspan="3">用水路工・排水路工</td> </tr> <tr> <td>管理区分</td> <td>大崎市</td> <td colspan="3">大崎土地改良区</td> </tr> </table>				施設項目	道路工	用水路工・排水路工			管理区分	大崎市	大崎土地改良区															
施設項目	道路工	用水路工・排水路工																										
管理区分	大崎市	大崎土地改良区																										

	上位計画等																															
	<p>○上位計画</p> <p>本地区は「大崎市古川地域水田農業ビジョン」（平成21年度策定）、「みやぎ農業農村整備基本計画」（平成18年度策定）の農業振興を目的に実施している。</p> <p>また、関連事業として、地区内への用水の安定供給を目的とした国営かんがい排水事業「大崎地区」（H5～H21）、「大崎西部地区」（S60～H17）、県営かんがい排水事業「大崎西部地区」（H5～H10）、「大崎西部3期地区」（H22～H28）が実施され、基幹的なダム・頭首工・用水路が整備される。</p>																															
事業の必要性	事業を巡る社会経済情勢等																															
	<p>○社会経済情勢</p> <p>米価の低迷、恒常化した米の生産調整等により生産コストの低減が求められている。また、農家の高齢化による農業後継者の不足など農業を取り巻く環境は年を追うごとに厳しさを増している。食料の安定供給のための自給率向上とバランスのある生産のためには、作業効率を高める水田の大区画化や汎用化が必要であり、地域より基盤整備事業導入の要望が強い。</p> <p>○地元情勢、地元の意見</p> <p>大崎市では、「米政策改革大綱に対応した水田農業モデルづくりプロジェクト」事業により、西新井上集落営農組合が設立され、農用地利用集積をより推進するため基盤整備が強く望まれている。</p> <p>(1) 関係市町村、受益者の合意状況 大崎市、大崎土地改良区及び受益者と合意に達している。</p> <p>(2) 営農支援体制 経営体育成支援プロジェクトチーム設立予定（平成22年4月） 構成メンバー：大崎市、JA古川、大崎土地改良区</p> <p>(3) 地元の事業推進体制 千刈江地区は場整備推進委員会（平成18年6月設立）</p>																															
事業の有効性	事業効果																															
	<p>○想定される事業効果</p> <p>(1) 地域農業の中心となる担い手農家の育成が図られる。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目\区分</th> <th>現況</th> <th>計画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>個別担い手農家</td> <td>10戸</td> <td>12戸</td> </tr> <tr> <td>農業生産組織</td> <td>2組織</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>農業生産法人</td> <td>—</td> <td>2法人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 営農機械の大型化及び経営規模の拡大により、生産コストが低減する</p> <p>ア) 担い手経営体の地区内経営面積が農地集積により増加する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目\区分</th> <th>現況</th> <th>計画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農地集積面積</td> <td>67.2(36.6)ha</td> <td>90.6(90.6)ha</td> </tr> <tr> <td>農地集積率</td> <td>53.0(28.8)%</td> <td>72.8(72.8)%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※()内は面的集積(1ha以上の連担団地)</p> <p>イ) 地区内農家の水稲・大豆作付けに係る労働時間が減少する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目\区分</th> <th>現況</th> <th>計画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">労働時間</td> <td>水稲</td> <td>19.9hr/10a</td> <td>14.7hr/10a</td> </tr> <tr> <td>大豆</td> <td>6.3hr/10a</td> <td>3.9hr/10a</td> </tr> </tbody> </table>	項目\区分	現況	計画	個別担い手農家	10戸	12戸	農業生産組織	2組織	—	農業生産法人	—	2法人	項目\区分	現況	計画	農地集積面積	67.2(36.6)ha	90.6(90.6)ha	農地集積率	53.0(28.8)%	72.8(72.8)%	項目\区分	現況	計画	労働時間	水稲	19.9hr/10a	14.7hr/10a	大豆	6.3hr/10a	3.9hr/10a
項目\区分	現況	計画																														
個別担い手農家	10戸	12戸																														
農業生産組織	2組織	—																														
農業生産法人	—	2法人																														
項目\区分	現況	計画																														
農地集積面積	67.2(36.6)ha	90.6(90.6)ha																														
農地集積率	53.0(28.8)%	72.8(72.8)%																														
項目\区分	現況	計画																														
労働時間	水稲	19.9hr/10a	14.7hr/10a																													
	大豆	6.3hr/10a	3.9hr/10a																													

事業の有効性

ウ) 地区内農家の水稲・大豆作付けに係る生産コストが減少する。

項目\区分		現況	計画
生産コスト	水稲	181千円/10a	79千円/10a
	大豆	73千円/10a	34千円/10a

エ) 地区内の機械台数が減少する。

項目\区分	現況	計画
田植機	62台	34台
トラクター	79台	38台
コンバイン	53台	30台

(3) 水田の汎用化により土地利用型作物の拡大が図られ、耕地利用率が向上する。

ア) 主な作物の作付け面積

項目\区分	現況	計画
水稲	82.6ha	82.6ha
大豆	33.5ha	37.5ha
枝豆	0ha	2.9ha

イ) 耕地利用率

項目\区分	現況	計画
耕地利用率	94%	100%

事業の有効性

関連事業の概要・進捗状況等

項目	工期	進捗率
国営かんがい排水事業 大崎地区	平成 5年～平成21年	100%
国営かんがい排水事業 大崎西部地区	昭和60年～平成17年	100%
県営かんがい排水事業 大崎西部地区	平成 5年～平成10年	100%
県営かんがい排水事業 大崎西部 3期地区	平成22年～平成28年	0%

代替案との比較検討

経営体育成基盤整備事業は、農作業の効率性を阻害している小区画水田や幅員の狭い耕作道路、土水路で狭小な用排水路を一体的に整備し、水田での水稲及び大豆等の生産性を向上させるとともに、担い手農家を育成、確保することにより、効率的で安定的な地域農業の確立が出来るものとして選定し導入したものであり、他に代替案はないと判断した。

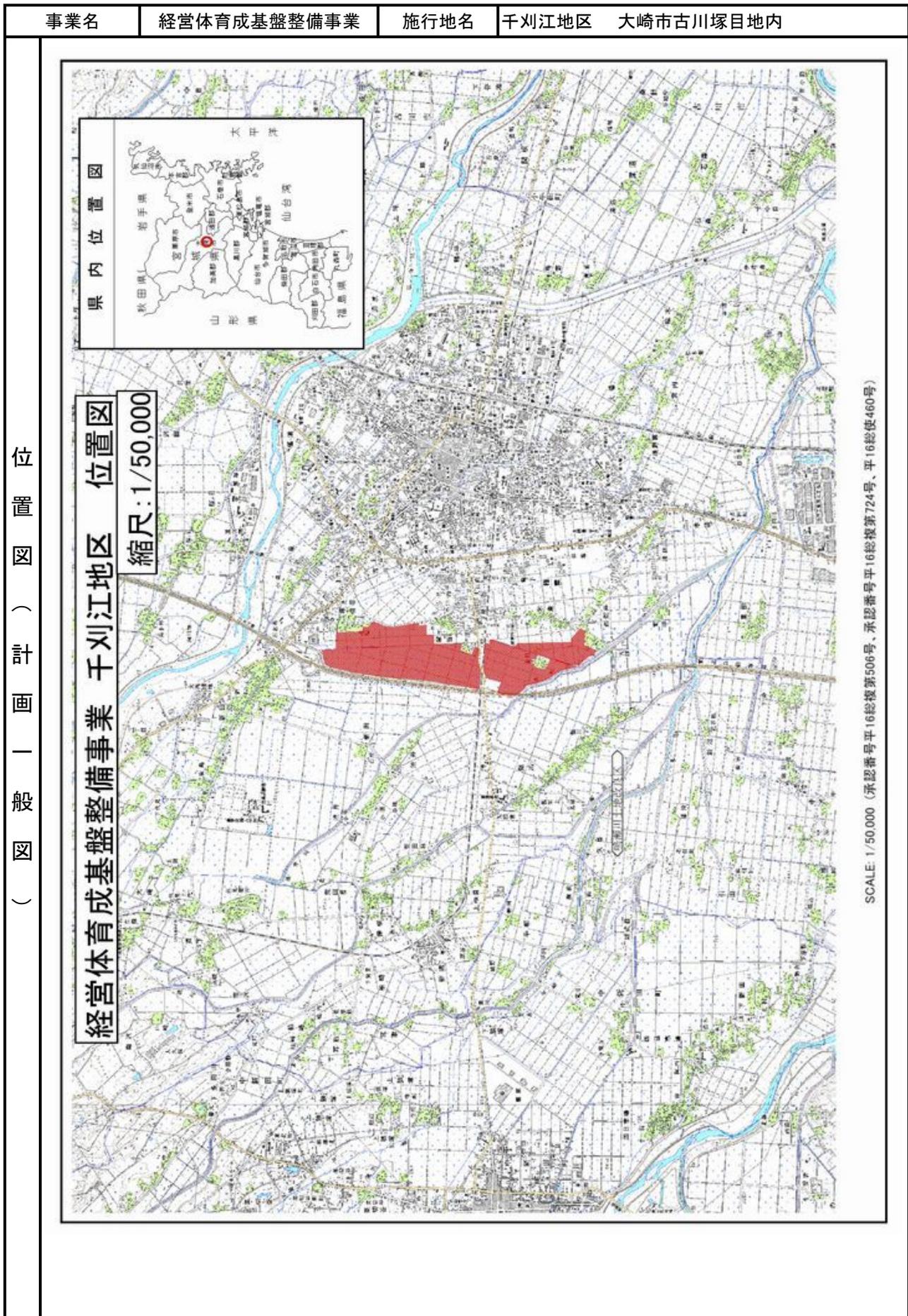
コスト削減計画

現況区画（道・水路配置）を活用した再区画方式を採用し、コスト削減を図る。

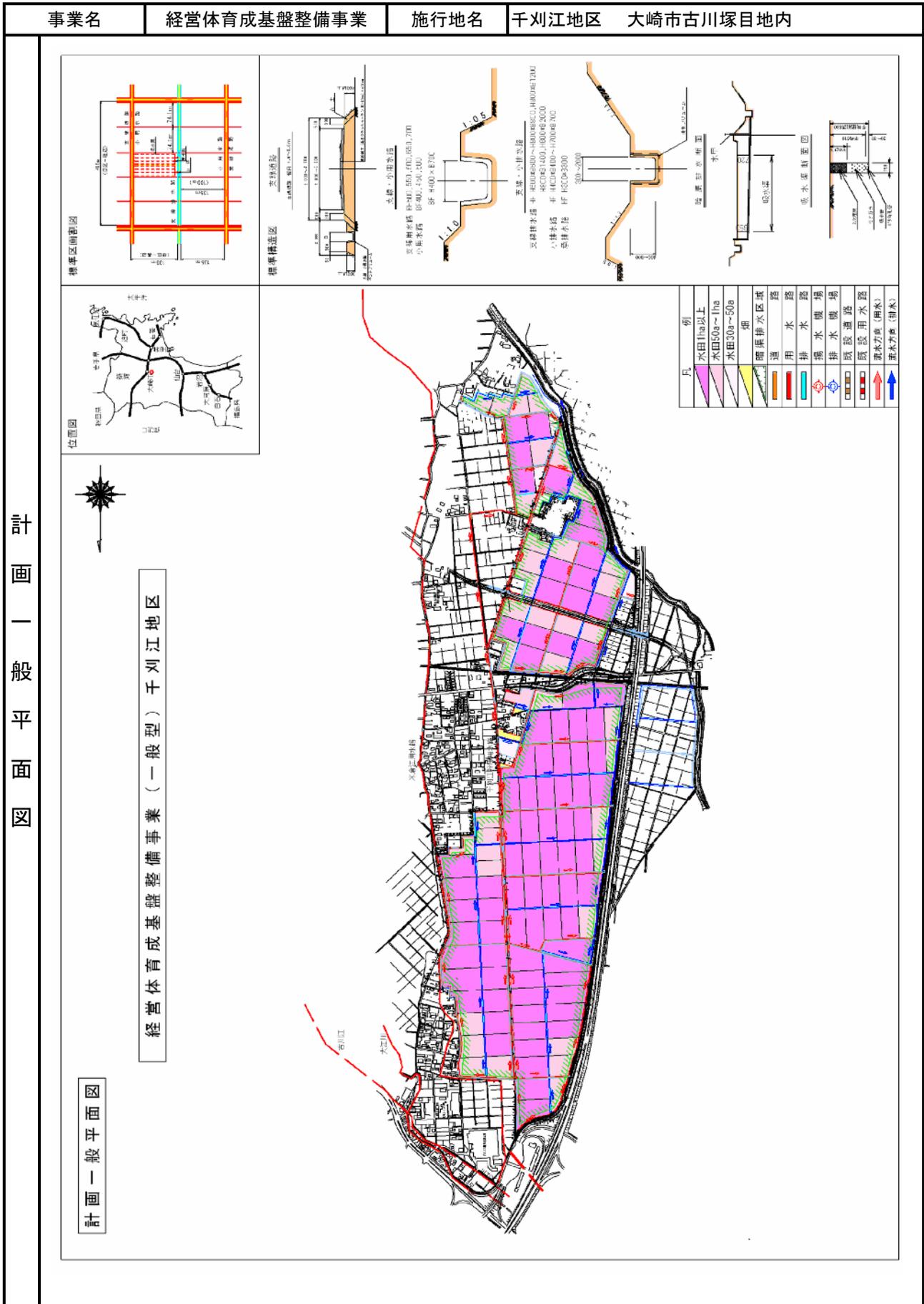
事業の効率的性	費用対効果											
	<u>根拠マニュアル：新たな土地改良の効果算定マニュアル（平成19年版）</u> （農林水産省農村振興局企画部土地改良企画課・事業計画課監修）											
	社会的割引率： 4 %											
	便益算定期間： 46年											
	基準年：平成21年											
	<table border="1"> <tr> <td>総費用 現在価値（C）</td> <td>2,597,746千円</td> </tr> <tr> <td>当該事業による費用</td> <td>1,049,360千円</td> </tr> <tr> <td>その他費用（関連事業等）</td> <td>1,548,386千円</td> </tr> </table>		総費用 現在価値（C）	2,597,746千円	当該事業による費用	1,049,360千円	その他費用（関連事業等）	1,548,386千円				
	総費用 現在価値（C）	2,597,746千円										
	当該事業による費用	1,049,360千円										
	その他費用（関連事業等）	1,548,386千円										
	<table border="1"> <tr> <td>年総効果（便益）額</td> <td>149,832千円</td> </tr> <tr> <td>作物生産効果</td> <td>55,370千円</td> </tr> <tr> <td>営農経費節減効果</td> <td>95,180千円</td> </tr> <tr> <td>維持管理費節減効果</td> <td>▲723千円</td> </tr> <tr> <td>耕作放棄防止効果</td> <td>5千円</td> </tr> </table>		年総効果（便益）額	149,832千円	作物生産効果	55,370千円	営農経費節減効果	95,180千円	維持管理費節減効果	▲723千円	耕作放棄防止効果	5千円
	年総効果（便益）額	149,832千円										
	作物生産効果	55,370千円										
	営農経費節減効果	95,180千円										
維持管理費節減効果	▲723千円											
耕作放棄防止効果	5千円											
評価期間（工事工期＋40年） 46年												
割引率 0.04												
総便益額（B） 2,728,903千円												
総費用便益比（B／C） 1.05												
環境への影響と対策	地域指定状況等											
	本地区は、大崎市が策定する「大崎市田園環境整備マスタープラン」において、環境配慮地区として位置づけられている。											
総合評価	影響と対策											
	本地区では環境調査の結果、二ホンアカガエル等の両生類が確認されており、水田と水路のネットワーク確保のためお助け水路を整備する。また、工事前に水生生物を保護して工事後再放流する。											
総合評価	事業箇所評価結果											
	<table border="1"> <tr> <td>評点による順位</td> <td>予算化された箇所数</td> <td rowspan="2">評価結果と予算への反映状況が異なる場合の理由 （低順位にもかかわらず予算化された理由）</td> </tr> <tr> <td>6位／12</td> <td>6箇所</td> </tr> </table>	評点による順位	予算化された箇所数	評価結果と予算への反映状況が異なる場合の理由 （低順位にもかかわらず予算化された理由）	6位／12	6箇所	<table border="1"> <tr> <td>経営体育成基盤整備事業 （新規事業箇所）</td> <td>—</td> </tr> </table>	経営体育成基盤整備事業 （新規事業箇所）	—			
	評点による順位	予算化された箇所数	評価結果と予算への反映状況が異なる場合の理由 （低順位にもかかわらず予算化された理由）									
6位／12	6箇所											
経営体育成基盤整備事業 （新規事業箇所）	—											
対応方針		事業実施										

(参考資料1)

事業概要図



事業概要図



事業箇所の状況等

事業名	経営体育成基盤整備事業	施行地名	千刈江地区	大崎市古川塚目地内
-----	-------------	------	-------	-----------



農道が狭小なため、営農車両のすれ違いや、大型機械の搬入に支障を来している。



用排兼用土水路なためほ場の排水性が悪く、作付け可能な転作作物が制限されるなど、効率的な土地利用に支障を来している。